

大切な家族のために…

大腸がん検診

をおすすめします！

大腸がんの傾向は？

死亡数が増加しています

女性死亡数 **第1位** 男性死亡数 **第3位**

50歳代から増え始め、60～70歳代の高齢者に発症しやすく、男女差はほとんどありません。

検診はどれくらい有効？

早期発見なら高い確率で治せる病気です

早期の段階で発見できれば、がんを完全に取り除ける可能性が高くなります。しかし、早期では自覚症状がほとんどありません。そのため、症状がなくても検診を受けることが大切です。



本当に検便でわかるの？

進行がんの約90%、早期がんの約50%を発見可能です

大腸がんやポリープがあると、便が通過する際にこすれて容易に出血します。便に血が混じているかどうか、目に見えないわずかな出血も検知できます。

もし発見が遅れたら？

症状を感じてから見つかったと**進行がん**になっていることが多いのです！

がんは、大腸の壁にじわじわと深く侵入していき、リンパ節や肝臓、肺などに転移します。

生活習慣を改めても完全に予防はできません。早期発見こそが重要なのです！

新居浜医療福祉生協の各診療所では、**¥600**で、2日分の便をごく少量採取していただくだけで便潜血検査（検便）ができます。

不安なことがあれば、いつでも下記診療所へお問い合わせ下さい。

中萩診療所:40-2525 新田診療所:34-0207 高津診療所:31-5550